



- 11月21日例会： 夜例会19：00点鐘 於三条ロイヤルホテル
- 11月28日例会： 卓話「ボランティア活動」大崎中学校・クリス・クレイジュ・カルヴァディオ様
- 12月5日例会： 年次総会
- 12月12日例会： 卓話 落合パスト会長（13代）・佐藤パスト会長（14代）
- 12月19日例会： 15周年 感謝の集い 饒心亭 おゝ乃
- 12月26日例会： 卓話 新入会員



三条北ロータリークラブ週報

意識を喚起し—

進んで行動を

例会日
2000. 11. 14
累計 No 680
当年 No 19

国際ロータリー会長 フランク J. デブリン 第2560地区ガバナー 吉田昭平

会長／山崎 勲
幹事／外山 晴一
SAA／五十嵐 茂

例会日／火曜日 12:30～13:30
例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行事：「ロータリー財団月間」 R財団坂本委員長

出席：本日の出席 56名中 36名

先々週の出席率 56名中 47名 83.93%（前年同期80.77%）

【10月の出席状況：会員数56名 例会数5回 平均出席率88.06%（前年同月85.09%）】

先週のメークアップ： 11月9日 燕RCへ 安田貞夫さん、青木省一さん、本間建雄美さん
石川勝行さん

12日 RAC地区大会参加（上越） 松永昌一さん

ビジター： 三条RCより 渋谷健一さん、渡辺宏策さん

会長挨拶： 梨木副会長



先回は代理挨拶でも山崎会長の原稿があり、読み上げるだけでしたので楽でしたが、今日は原稿内容は自分で書いてこいとのことだったので、大変プレッシャーがかかり格調の高いお話などとても出来ないのですが新聞、テレビの受け売りで政局の話少々・・・。

世界の超大国米国は、大統領選挙の真最中で選挙は終了したのですが、結果は出てきません。何故なのかといいますとハイテクの誤作動と申し上げますか、確認作業が上手く行かなかったようです。結局は人海戦術の手作業で一つ一つの確認で結果を出すのに3～4日からあと1週間はかかるのではとされています。マシンやハイテクでは世界の超一級大国がこの有様ですので、まことに皮肉な事だと思います。一方我が国の政局はと申しますと森首相の不人気に影響し、業を煮やした加藤議員が名乗りを上げて混乱を招いているようです。政局が安定しないと株が下がります。我々庶民としてはその方が心配で景気の同行を左右する内閣は安定を早期に求めたいと思います。

又、オーストラリアのスキーツアーでの悲惨な事故が報道されていますが、その事よりも中学生

が外国にスキーの合宿に遠征する。そのこと事態が我々の時代では考えられない事ですし、その事により父兄の養育費、教育費の負担が大になり、結局は少子化につながっているのではと懸念されます。又佐藤前会長ではありませんがゴルフの話も少ししなければと思います。この度の世界的ゴルフ大会では「ウッズ」も人の子で池に球を入れてしまい年間10勝は出来なかったようです。日本の田中選手も3日目までは首位でしたが結局は中位まで下がりました。要はプレッシャーに強く回数を多く積まなければ、経験することがいかに大切かだと思います。

幹事報告： 外山幹事

- ・地区幹事より 今年度地区資金委員佐瀬哲也氏（館林ミレニアムRC）が逝去されました（10／28病気のため）
社葬 11月19日（日）午後1：30～
会場 館林市斎場
- ・日本ユネスコ協会連盟より 「ユネスコ寺子屋運動10年」報告書及びチラシ送付について（本日配布）
- ・7月に卓話をしていただいた地区社会奉仕委員の酒井與喜夫様（長岡東RC）より
平成12年度「冬を占う」の冊子が届きましたので配布いたしました。
- ・高松北RCより 創立20周年を記念して出版いたしました「お茶のあとに」を謹呈いたします。
- ・次週11／21は夜例会です。ロイヤルホテルにて午後7時点鐘、欠席される方はいつもの通り事務局までご連絡下さい。

ニコニコボックス： 31日現在累計 432,000円

*10月のコメント賞は芦田会員でした。

*本日の食事：クリームスープ、甘鯛のパン粉焼きマスタードソース、サラダ、バナナクレープ

ロータリー財団ボックス：

羽賀 一夫 君 坂本さん財団ご苦労様です。集らなかったらいつでも言って下さい。話しだけはお聞きます。

小田登志男君 いつもの協力を感謝いたします。

大竹保男君 協力。

ロータリー財団月間： 坂本勝司

1. 委員会の目的

※国際規模の人的、教育的、文化交流プログラムを通じて、世界理解と平和を達成しようとする、国際ロータリーの努力を支援する。

※ロータリー財団の主旨を会員に伝える。

2. 目標金額 60万円

※年間一人当たり12000円をお願い。

3. 目的については、「ロータリーの友」をお読みください。沢山寄稿されています。

目標金額についてはほぼ目途がつかしました。有難うございました。

卓 話： 単に物だけ売る時代の終わり 坂本勝司



小売業種の中に業種的に厳しい不況業種が多い。つまりそれがないと生活できないという品はほとんどない。その上で同質の大型店の出店でどこにでも同じ品物がある。考え方によれば売れない時代である。しかしこの売れない時代にお客様から信用を築き、売上が伸びる方法があると確信する。

その方法とは、一つ一つのノウハウを積み重ねた差別化である。差別化とは、他社と比べて違いが決定的にあり、お客様から見て十分納得できるものだと思う。

※他社が常識的にはできないと思っている事を実証する。

※他社がやってもいつも失敗することを実証する。

※他社が必ずあれには負けたと思うことを実証する。

会 員 の 声： ローマ、パリの旅 佐藤啓策

私は10月10日で結婚して30年を経過した。30周年を記念して妻と先週ローマ、パリの旅に行ってきた。以前からパリのルーブル美術館を見学したいと思っていたので思い立ってすぐ行き先が決まった。ローマに3泊、パリに3泊の旅行社の募集していた企画旅行に申し込んで行った。

パリは緯度からすると樺太と同じなのでかなり寒いのではないかと考えて出発しました。

急に決めて出発したので向こうの事は何も調べずに行ったのだが、私共夫婦にとっては大変素晴らしい満足のゆく旅行となった。びっくりすることが多く、パリでは田舎者が都会に行ってもその街の立派さに腰を抜かすようなそんな感じであった。

ローマではカトリックの総本山のヴァチカンの大聖堂の大きく且つ豪華な建築物に驚いた。大理石で作られ、金をふんだんに使い、見事な彫刻と絵で装飾されていた。

フランスのベルサイユ宮殿、ルーブル美術館も同様であった。パリの街の建物は大変綺麗だった。日本の幕末から明治の初めに都市計画で五階建ての貴族の館のような美しい建物が道の両側に建ち並び、近代的なビルは都心にはなかったので、幕末に日本よりナポレオンの招請で幕府の使節としてパリへ行った渋沢栄一達はどんなに驚いた事だろうなと思った。イタリアのポンペイの遺跡では（今から2000年前に火山の噴火により灰が6～7mもその街に降って街が埋まった）鉛の水道管を使っていたり、大衆浴場の石の建物にサウナがあり、壁等が二重構造になっていて、蒸気を通していた事を知ってびっくりした。

天気に恵まれて意外と暖かくフランス料理とワインがとても美味しくて良い旅となった。